

質 問 回 答 書

「越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託」に係る質問事項について、次の項目のとおり回答します。

No.	質問事項	・回答に係る関連資料名、章番号	回答内容
1	【参加資格・業者登録の確認】 仕様書8(2)において「直接雇用している者に限定する」とあります。代表取締役が直接研修講師・伴走支援者として従事する場合、当該要件を満たすと理解してよいでしょうか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 8 業務管理 (2) 業務体制の構築と明確化	お見込みのとおりです。
2	【講師実績の認定範囲】 仕様書8(2)に「他自治体での同様の研修講師実績(過去2年以内)」とありますが、「同様の研修」の定義として、DX推進・業務改善・BPRに関する実践・伴走型研修であれば対象と理解してよいでしょうか。また、複数の自治体での実績がある場合、いずれか1件でも充足とみなされますか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 8 業務管理 (2) 業務体制の構築と明確化	お見込みのとおりです。
3	【DX推進アドバイザー実績の定義】 仕様書8(2)に「DX推進アドバイザー実績を1年以上」とありますが、国の機関(省庁)や独立行政法人等における情報化・デジタル化推進アドバイザー等の役職・委嘱による実績も「DX推進アドバイザー実績」として認定されますか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 8 業務管理 (2) 業務体制の構築と明確化	お見込みのとおりです。
4	【実践・伴走型研修の対象業務の選定】 仕様書5(2)において対象は「5業務程度」とありますが、対象業務・課所は越谷市側で事前に選定済みでしょうか。それとも受注者との協議で決定しますか。また、選定済みの場合、業務の性質(窓口系、内部管理系等)や所管課のDXリテラシー水準についての情報は、契約後に提供いただけますか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (2) 実践・伴走型研修	対象となる業務・課所はスキルインプット研修の実施までに選定いたします。
5	【伴走支援の実施形態】 実践・伴走型研修(1業務あたり4回程度、1回最大90分)について、オンライン(Web会議)での実施は可能でしょうか。また、対面・オンライン混在の場合、その比率に関して市側の希望はありますか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (2) 実践・伴走型研修	対面での実施を想定しています。 執務室や複数の資料を確認する可能性を考慮しています。 なお、5回以上の回数部分(要求仕様以上の部分)をオンラインで実施することは妨げません。ご提案をお願いします。
6	【スキルインプット研修の実施時期】 仕様書6に「5(2)については令和8年12月下旬までに完了」とありますが、スキルインプット研修(5(1))の実施時期について、市側の希望時期や制約はありますか。(例:特定月に集中させる等)	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 6 スケジュール	5(2)を12月下旬までに終了することを想定しているため、スキルインプット研修は10月上旬ごろの実施を想定しています。
7	【効果測定の方法論】 仕様書5(4)の効果測定について、市側で希望する測定方法・ツール・フォーマット等の指定はありますか。また、測定は研修前後の2回で足りるでしょうか、それとも中間測定も期待されていますか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (4) 効果測定の実施	効果測定の方法に指定はありませんが、セキュリティの都合上、WordやExcelで完結できるものが推奨されます。 また、中間測定については、仕様書では必須とはしていませんが、提案を妨げるものではありません。
8	【内製化に向けた研修の対象者数と時間】 仕様書5(6)の内製化研修について、対象となる行政デジタル推進課職員の人数と、想定される研修時間・回数の目安はありますか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (6) 人材育成の内製化に向けた研修	対象となる職員は最大で15名程度です。 実践・伴走型研修を内製化することを目指しているため、目標達成に向けた第一段階として十分な研修時間・回数について、提案してください。
9	【庁内向け周知の範囲と媒体】 仕様書5(5)の庁内向け周知について、想定している媒体(庁内イントラ、掲示、庁内報等)や対象範囲(全部署・特定部署等)について、市側の希望や制約はありますか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (5) 庁内向け周知の実施	庁内イントラで全部署向けに周知することを想定しています。
10	【提案書における独自メソッドロジーの記載】 企画提案書において、受注者独自の業務改善方法論・フレームワーク(例:独自開発のIT企画方法論等)を詳述することは、評価上どのように扱われますか。「追加提案」(評価配点8点)の範囲で評価されますか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託公募型プロポーザル実施要領 6 選考方法	お見込みのとおりです。
11	【過去の類似業務受託実績の提示範囲】 評価項目「業務実績」において、複数自治体での受託実績を全て記載することは可能でしょうか。また、実績の証明方法(契約書の写し、仕様書の写し等)として認められる書類を教えてください。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託公募型プロポーザル実施要領 6 選考方法 越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書	過去2年以内の受託実績を記載ください。証明書類の提出は特に求めません。
12	【選定委員会の構成】 審査の公平性確認のため、選定委員会の委員構成(人数・属性:市職員のみか、外部有識者を含むか)を教えてください。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託公募型プロポーザル審査選定委員会設置要綱 別表(第3条関係)	審査選定委員会の委員構成については、審査選定委員会設置要綱別表にある通りです。
13	・スキルインプット研修の参加者は20~30名程度、実践・伴走型研修の対象は5業務程度とされていますが、実践・伴走型研修で取り扱う5業務程度については、あらかじめ貴市にて選定済みの業務を対象とする想定でしょうか。それとも、スキルインプット研修等を通じて参加者から業務改善テーマを提出いただき、その中から5業務程度を選定する想定でしょうか。 また、後者の場合、提出された業務改善テーマを類型化したうえで、採用された業務テーマに近い参加者をグループ化し、グループワーク形式で実践・伴走型研修を進める想定でよろしいでしょうか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (1) スキルインプット研修	研修の対象となる業務はスキルインプット研修の前までに選定し、選定した業務の担当者を中心にスキルインプット研修に参加していただく予定です。 なお、実践・伴走型研修は、実際の業務課題の中で解決に向けての取り組みを想定していますので、テーマを類型化してグループ化するなどは想定していません。

質 問 回 答 書

「越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託」に係る質問事項について、次の項目のとおり回答します。

No.	質問事項	・回答に係る関連資料名、章番号	回答内容
14	・内製化に向けた研修とは、どのような内容をご想定でしょうか。内製化のイメージを具体的にご教示頂きたいと存じます。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (6) 人材育成の内製化に向けた研修	行政デジタル推進課に配属された職員が、研修受講者を伴走し、デジタル化を実現できるようになることを目的とした研修を内製化することを目指しているため、目標達成に向けた第一段階として十分な研修内容を、ご提案ください。
15	・結果共有会の「実施時間」「実施方法」「参加最大人数」のご想定はございますでしょうか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (3) 結果共有会の開催	現時点で、具体的な想定はございません。ご提案をお願いします。
16	・「講師含む本業務に関与する者は、全て受注者が直接雇用している者に限定する」とございますが、契約している講師は不可ということでしょうか。 (弊社の社員のみ関与可能ということでしょうか) 他の自治体では、直接雇用している講師ではなく、弊社と契約している講師が登壇しております。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 8 業務管理 (2) 業務体制の構築と明確化	直接雇用している者に限定しているため、契約している講師は不可となります。
17	・研修資料は、データ納品したうえで弊社で印刷・郵送が必要ということでしょうか。生成AIやSNSにテキストデータが流出される事件が自治体でも発生しております。テキスト納品は、データではなくストリーミング形式（印刷、書き込み不可）とすることは可能でしょうか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 9 成果物	データで納品したうえで、印刷した資料の納品方法はお任せいたします。ストリーミング形式は不可です。
18	・実施要領10 提出書類④提出書類 企画提案書以外の提出部数の記載がありませんが、企画提案書同様に紙媒体5部及び電磁的記録媒体1部でしょうか。もしくは企画提案書以外は紙媒体1部となりますでしょうか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託公募型プロポーザル実施要領 10 提出書類 (1) 参加申込書および企画提案関係書類	企画提案書以外は紙媒体1部で結構です。
19	・実施要領10 提出書類④提出書類 「様式3_見積書」以外は押印不要となりますでしょうか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託公募型プロポーザル実施要領 10 提出書類 (1) 参加申込書および企画提案関係書類	お見込みのとおりです。
20	・実施要領11 プレゼンテーション・ヒアリング審査について プレゼンテーション・ヒアリング審査の順番は、実施要領10提出書類を提出した順になりますでしょうか。	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託公募型プロポーザル実施要領 11 プレゼンテーション・ヒアリング審査について	プレゼンテーション・ヒアリング審査の順番は、提出順ではございません。 市側にて日程を決定してご案内いたします。
21	・仕様書P1 5（1）エ 本市の現状に近い類似事例とありますが、想定、希望されている業務やツールはございますか？	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (1) スキルインプット研修	具体的なツールは想定していません。人口規模や立地等の本市の特徴や、職員数などが類似している地方自治体等での事例を取り扱っていただくことを想定しています。
22	・仕様書P2 5（2）イ 実践・伴走型研修において、1業務当たり何名程度のご参加を想定されていますか？	越谷市実践・伴走型DX人材育成研修業務委託仕様書 5 業務内容 (2) 実践・伴走型研修	参加する業務により異なると考えておりますが、多くても5名程度と想定しています。
23	・導入済、予定のツールをご教示ください。	-	本市では、生成AI、AI-OCR、RPA、AI議事録等のツールを導入済です。 現時点で、新たに導入が決まっているツールはありません。